

はじめに

昨今、インターネット取引やキャッシュレス決済が急速に普及し、消費者の利便性が向上した一方、インターネット上では消費者トラブルも複雑化・多様化しています。

こうした中、市は、消費生活センターを中心に、国民生活センターや東京都消費生活総合センター、調布市消費者団体連合会など、多様な主体との連携のもと、消費生活相談や各種消費啓発事業を通じて、消費者被害の未然防止に取り組んでいます。

また、近年では成年年齢の引き下げにより、若年層の消費者トラブルの増加が懸念されており、市は、消費者教育の更なる推進に向けた出前授業のほか、市公式LINEやX、ユーチューブなど、若者へ情報が届きやすいSNS等の活用に加え、テレビ広報ちょうふや調布FMなど、様々な広報媒体を活用しながら、広く啓発に努めています。

調布市消費生活センターでは、専門の資格を有する相談員が消費者トラブルに関する相談に応じておりますので、困ったとき、おかしいなと感じたときは一人で悩まず、まずはご相談ください。

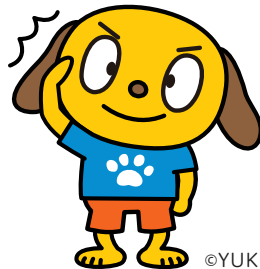
今後も市は、様々な分野の専門家と連携し、消費者トラブルの未然防止に向けた消費者教育や消費生活相談の充実を図りながら、市民の皆様の消費生活の安定と向上に向けて取り組んで参ります。

調布市長 長友貴樹

チー坊プロフィール

調布市消費啓発用キャラクター 消費者教育推進大使

- 出身：調布の深大寺あたり
- 犬種：不明(雑種?)
- 性別：♂(オス)
- 年齢：2歳から3歳くらい
- 性格：小心者・泣き虫・流されやすい・押しに弱いけど、頑張り屋さん



©YUKI ISHII

チー坊からひとこと

調布市消費生活センターを
みんなに知ってもらいたいワン！
何か困ったときは、
悩まずに、まずは相談しよう！

エスカレーターでの事故に注意!

エスカレーターを利用の際は、転倒などによる事故に注意してください。

◎事例

スーパーで下りエスカレーターに乗っている際、前方の人が転倒しエスカレーターが緊急停止した。その時に、後ろに倒れてひじと頭を強打した。

◎アドバイス

エスカレーターでの転倒は、死亡や重篤な事故に至るケースもあるので、歩いたりせず、手すりをしっかり握って乗りましょう。

両手に荷物を持ったり、買い物カートやシルバーカーを押している時などは、エレベーターを利用しましょう。

